

国家基本政策委員会

委員一覧（20名）

委員長	鉢呂 吉雄（立憲）	磯崎 仁彦（自民）	大塚 耕平（民主）
理事	岡田 直樹（自民）	古賀 友一郎（自民）	榛葉 賀津也（民主）
理事	岡田 広（自民）	佐藤 正久（自民）	福山 哲郎（立憲）
理事	小川 敏夫（立憲）	高野 光二郎（自民）	西田 実仁（公明）
理事	片山 虎之助（維希）	塚田 一郎（自民）	山口 那津男（公明）
	阿達 雅志（自民）	舞立 昇治（自民）	小池 晃（共産）
	青山 繁晴（自民）	渡辺美知太郎（自民）	(31.2.1 現在)

（1）審議概観

第198回国会において、本委員会は、国家の基本政策に関する調査について、衆議院国家基本政策委員会と合同審査会を1回開き討議を行った。

〔国政調査〕

国家基本政策委員会合同審査会は、1回開かれ、枝野幸男君、玉木雄一郎君、志位和夫君及び片山虎之助君が発言者となって、安倍内閣総理大臣との間で討議が行なわれた。

6月19日の合同審査会では、佐藤勉衆議院国家基本政策委員長が会長を務め、年金制度に対する国民の不安に向き合い説明責任を果たすことの重要性、医療・介護・保育・障害者福祉に関する自己負

担合計額に上限を設定する「総合合算制度」導入の提案、介護・医療等従事者の待遇改善・賃金の底上げにより慢性の人手不足の改善を図る必要性、5年前の財政検証時の前提が既に崩れているため年金制度の維持が困難になりつつあるとの指摘に対する見解、国民の年金制度への不信感や将来不安を払拭するため内需とりわけ消費・家計を下支えする経済政策の必要性、公的年金の所得代替率低下を回避するためにマクロ経済スライドを廃止し高額所得者優遇の保険料のあり方を見直す方策の是非、今国会中に内閣不信任案や総理問責決議案が提出された際の対応及び衆議院解散の有無等について討議が行われた。

委員会経過

○平成31年2月1日(金)（第1回）

- 国家の基本政策に関する調査を行うことを決定した。
- 国家の基本政策に関する調査について合同審査会を開会することを決定した。

○令和元年6月19日(水)（第2回）

- 理事の補欠選任を行った。

○令和元年6月19日(水)（合同審査会第1回）

- 国家の基本政策に関する件について枝野幸男君、玉木雄一郎君、志位和夫君及び片山虎之助君が安倍内閣総理大臣と討議を行った。